

製品名: MRP-L52 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab14137**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC, ICC/IF, ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率 IHC 1:100-1:300, ICC/IF 1:200-1:1000, ELISA 1:5000-1:10000

分子量

抗原情報

遺伝子名	MRPL52
別名	MRPL52; 39S ribosomal protein L52; mitochondrial; L52mt; MRP-L52
遺伝子 ID	122704.0
SwissProt ID	Q86TS9
免疫原	抗血清はヒト MRPL52 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 71-120

背景

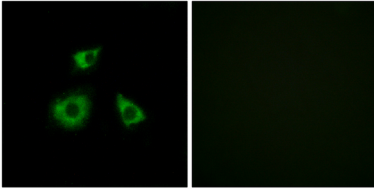
哺乳類ミトコンドリアリボソームタンパク質は核遺伝子によってコードされ、ミトコンドリア内でのタンパク質合成を補助します。ミトコンドリアリボソーム（ミトリボソーム）は、小さな 28S サブユニットと大きな 39S サブユニットで構成されています。ミトコ

ミトコンドリアリボソームのタンパク質と rRNA の比率は、原核生物リボソームの約 75%と推定されていますが、原核生物リボソームではこの比率が逆転しています。哺乳類ミトコンドリアリボソームと原核生物リボソームのもう一つの違いは、後者が 5S rRNA を含むことです。種によってミトコンドリアリボソームを構成するタンパク質の配列は大きく異なり、場合によっては生化学的性質も異なるため、配列相同性による識別は容易ではありません。この遺伝子は、細菌に相同遺伝子のない 39S サブユニットタンパク質をコードしています。配列解析により、異なるタンパク質アイソフォームをコードする複数の転写産物バリエーションが同定されました。 [RefSeq 提供、2008 年 7 月] サブユニット:ミトコンドリアリボソーム大サブユニット (39S)の構成要素で、16S rRNA と約 50 種類の異なるタンパク質から構成されています。

研究分野

-

画像データ



MRPL52 抗体を用いた HUVEC 細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした画像です。